

シルバー人材センターの情報をお届けします

久留米市シルバー人材センター

会報

# 高良山

第142号

令和7年  
7月号



今月の特集：私のおしごと(リサイクル宝の市就業会員紹介)  
詳しくは7ページ目に掲載



編集・発行  
公益社団法人

久留米市シルバー人材センター

(本 部) 西町873-7 ☎0942 (35) 5229

(西部出張所) 三潯町玉満 2949-1

三潯生涯学習センター2階

☎0942 (64) 5671

(東部出張所) 善導寺町飯田 601-1-2 2階

☎0942 (47) 6700

令和7年度 定時総会 ごあいさつ

理事長 吉田 茂



会員の皆さまには、日頃からシルバー人材センターの運営にご支援・ご協力をいただき誠にありがとうございます。

わが国では少子高齢化が急速に進み、生産年齢人口の減少が続く中、社会活力を維持するためには、久留米市においても働く意欲のある高齢者が活躍し続けられる生涯現役社会の実現が求められています。

そのような中、当センターの令和6年度の実績は、皆さまのご努力のおかげで、契約額約7億1500万円、前年度比で3.2%増となりました。

一方で会員数については、1,172人と2年連続の微減となりました。また、契約件数の減少が続き契約金額が伸び悩んでおり、物価高騰の影響や内部管理コストが上昇し、当センターを取り巻く経営環境は厳しさを増しております。さらには、4月から新たな契約方法に移行しておりますが、その影響は不透明でございますし、センター事業の前提である安全就業の徹底は継続して取り組まねばなりません。

このような状況の中で、センターに期待される役割を果たしていくためには、会員の拡大、就業機会の拡大、さらには内部管理の効率化などを図ることが必要です。会員の皆さまとともに、しっかりと取り組んでまいりたいと考えておりますので、更なるご支援・ご協力をお願い申し上げます。

令和7年度 定時総会 市長祝辞

久留米市長 原口 新五



公益社団法人久留米市シルバー人材センター令和7年度定時総会が盛大に開催されますことに、心よりお祝い申し上げます。

貴センターには、「自主・自立・共働・共助」を基本理念に、吉田理事長をはじめ、役員の皆様、会員の皆様のご尽力により、活力ある地域社会づくりに大きく貢献いただいておりますことに、心から感謝申し上げます。

さて、わが国では、少子化・超高齢社会が急速に進展しており、久留米市においても令和7年6月1日現在、65歳以上の高齢化率は28%を超えております。一方で15歳から64歳までの生産年齢人口は減少傾向にあり、業種や職種によっては人手不足が深刻化するなど、今後、地域の経済や社会の活力を維持していくためには、高齢者の皆様のお力が、ますます重要なものとなっております。

そのような中、貴センターにおかれましては、健康で意欲と能力のある高齢者の皆様の就業機会の創出に取り組んでいただいております。今後、「安心・安全で活力にあふれた、誰もが生き生き生活・活躍できる共生のまち」に向けた取組の一端を担っていただくことを期待しております。

また、会員の皆様には、ご自身の経験や技能、知識を存分に発揮され、地域でさらにご活躍いただきたいと思っております。

結びに、貴センターの今後益々のご発展と、会員の皆様のご健康とご多幸を祈念いたしました。ご挨拶いたします。

## 令和7年度

### 定時総会の報告

令和7年6月10日(火)午後1時30分から石橋文化ホールで定時総会を開催しました。総会は執行理事の開会のことばで始まり、初めに物故者へ黙祷を捧げました。次に吉田理事長のあいさつ後に、ご来賓の原口久留米市長及び石井久留米市議会議長からのご祝辞をいただきました。

議長の選出は執行部に一任されたため、議長に中垣会員を選出しました。定足数を確認後、議事に入りました。参加者は会員総数1,233名のうち、出席者219名、委任状提出者740名の合計959名でした。第1号議案「令和6年度事業報告」、第2号議案「令和6年度決算報告及び監査報告」、第3号議案「役員選任について」の3議案について常務理事が説明し、すべての議案が賛成多数で可決されました。

20分の休憩後、「令和6年度予算実績比較報告書」、「令和7年度事業計画」、「令和7年度収支予算」が常務理事から報告されました。

議事終了後、改めて退任役員・新任役員を紹介があり、服部理事の開会のことばで総会が無事に終了しました。

今年度は4月から新契約方法に移行し、役員も新体制になりました。今後とも会員皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### ●新役員紹介

総会の休憩時間に行われた理事会で、理事長に吉田茂氏、副理事長に大橋勝己氏、常務理事に松延完治氏が理事の中から互選されました。



#### 【前列右より】

- 溝田 修 監事(空き家管理)
- 重石 悟 監事
- 中原 津伊子 理事(学校管理)
- 大橋 勝己 副理事長
- 吉田 茂 理事長
- 松延 完治 常務理事  
(事務局長兼務)
- 中園 恵子 理事(広報紙仕分)
- 平井 桂子 理事(学校管理)

#### 【後列右より】

- 古賀 安司 理事(施設管理)
- 執行 正俊 理事  
(本部剪定8班)
- 服部 雅基 理事  
(本部除草1班)
- 中村 淨人 理事(駐輪場管理)
- 白水 博文 理事(広報紙仕分)
- 鈴木 隆昭 理事(学校管理)
- 平田 俊文 理事(駐輪場管理)
- 河口 幸弘 理事(城島除草班)
- 富松 一泰 理事(学校管理)

### ●お世話になりました

任期満了に伴い、次の6名が退任されました。



#### 【写真右より】

- 大隈 早苗 前監事
- 渡邊 恒子 前理事
- 田中 昌道 前理事
- 山本 修司 前副理事長
- 齊藤 英信 前理事
- 川崎 勝之 前監事  
(枠内)

### 安全推進活動について

安全推進委員 古賀安司

令和6年度に第4次安全就業推進基本計画を策定し、令和7年度から計画を実施いたします。

安全の基本理念として、「安全は全てに優先する」を合言葉に、会員が健康で安全、安心して就業できるセンターを目指すことです。

過去5年間の事故発生件数(保険対象分)は、不断の努力の甲斐もなく、増減の連続でした。傷害、賠償事故とも事故件数が減少した年の翌年度は必ず事故が増加するという迷信も当委員会でありました。

当委員会では危機意識の共有化を図るとともに、安全に関し積極的・連携ある取り組みを行い、会員皆様の健康管理に万全を期します。会員の皆様には、総会、安全就業促進大会、安全教育、交流会等の「情報発信の場への積極的参加」を促し、安全意識の共有と向上を図ります。

今後とも会員の皆様のご協力を  
お願いいたします。



令和6年度賠償事故件数は、会員さん一人ひとりの事故に対する注意力が賠償事故件数や(石飛件数ゼロ)の大幅な減少結果となりました。

### 令和7年度安全標語入選決まる



本年1月から安全標語を募集したところ、会員の皆様方から総数39点の応募がありました。応募された会員の方々にはご協力いただき、感謝申し上げます。

さて、優秀賞1点、次席3点、佳作5点を選出いたしました。優秀賞作品については、当センター敷地内にある安全広告塔に2年間掲示いたします。入選作品は左記のとおりです。

#### 《優秀賞》(一点)

声かけてチームで守る安全作業

石橋 正二郎

#### 《次席》(三点)

危険な作業させないしない見逃さない

執行 正俊

安全作業 みんなで見直せもう一度

古賀 安司

忘れるなわが身の安全 あなたの注意で

齊藤 英信

#### 《佳作》(五点)

油断大敵だろう。つもりが事故を招く

徳永 和之

日頃の動きに、念には念をうっかり、

手落ちに、危険がいつばい始めと終わりは、

中村 浄人

挨拶 確認 しっかりと

田辺 文幸

班長の現場状況把握が事故減らす

岩本 典孝

安全はみんなの責任 みんなで守る安全な職場

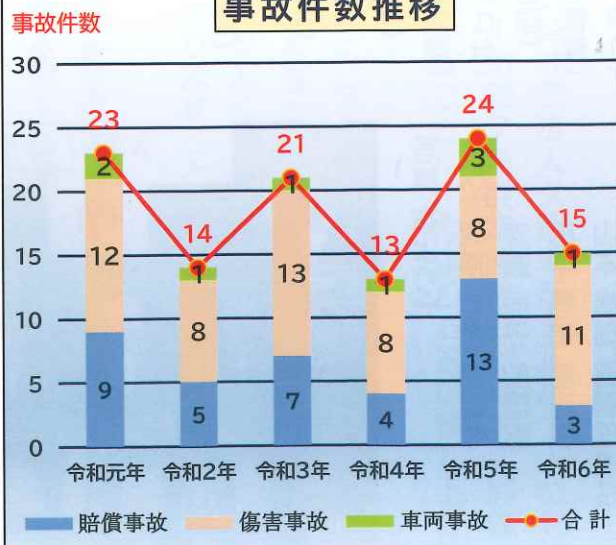
あなたの心の甘えが未来に繋がる

平井 桂子

### 傷害事故類別件数

傷害 年度	骨折	裂傷 脱臼 断裂	打撲	外傷 (目顔手足)	合計
R元年度	6	1	5	0	12
R2年度	3	2	1	2	8
R3年度	9	1	2	1	13
R4年度	2	1	2	3	8
R5年度	5	1	2	0	8
R6年度	2	2	3	4	11

### 事故件数推移



### 元年～6年度事故件数



## 令和7年度 各種講習会を開催予定

今年度も講習会を多数計画しています。

### ○久留米市シルバー人材センター主催講習会

接遇講習会等日程等が決まり次第、ホームページ等でお知らせいたしますので、皆様のご参加をお待ちしています。



### ○福岡県シルバー人材センター連合会主催講習会

#### ①剪定・チェーンソー講習

日時：7月9日(水)～11日(金)10:00～

場所：福岡県緑化センター

(久留米市田主丸町益生田1125)

#### ②調理補助講習

日時：7月24日(木)・25日(金)10:00～

場所：えーるピア久留米

(久留米市諏訪野町1830-6)

#### ③学童サポートスタッフ講習

日時：7月29日(火)10:00～

場所：鳥飼校区コミュニティセンター

(久留米市梅満町1223-1)

#### ④福祉サポートスタッフ講習

日時：10月16日(木)・17日(金)10:00～

場所：久留米市シルバー人材センター

本部 2階研修室

#### ⑤クリスマスリースとお正月飾り講習

日時：11月27日(木)10:00～

場所：久留米市シルバー人材センター

本部 2階研修室

#### ⑥刈払機講習

日時：11月20日(木)・21日(金)10:00～

場所：三潯総合福祉センター

(久留米市三潯町玉満1790)

※連合会主催の講習会は受講人数が決まっていますので、申込多数の場合は抽選となります。また、一般の方も参加可能です。

## 就業会員を募集します

### ①学童保育所の受け入れ準備・見守り(夏休み期間)

### ②花火大会関連就業 カウント業務・ゴミ分別作業及び清掃作業

(花火大会当日・翌日早朝)

毎年、多くの会員の方々が就業されています。就業可能な方は事務局(35-5229)までお声がけください。



## 作業確認書等の提出について

派遣に関する「勤務実績通知書」は翌月1日まで、「作業確認書」は翌月3日までに必ず事務局へ提出をお願いします。

単発就業の「作業確認書」は、作業終了後速やかに提出をお願いします。



## 女性委員会主催『会員交流会』のご案内

9月に『第1回会員交流会』の開催を予定しています。  
また、西部、東部でもそれぞれ開催予定です。  
詳しい日程や内容につきましては、決まり次第お知らせいたします。



本部事務所で開催する『会員交流会』では、会員みなさまの手作り品を販売するバザーを行っています。

自慢の手作りの小物や自家製の野菜などをご自身で販売してみませんか。販売希望の方は、本部事務局、東西各出張所までご連絡ください。  
(申込期限8月29日(金)まで)

## 女性お楽しみ会のご案内

女性お楽しみ会は、月に一度開催しています。手作り小物や、簡単にできるお菓子に挑戦し、会員同士のおしゃべりもはずみ、交流を深めています。会員以外の方も大歓迎ですので、お知り合いの方をお誘いのうえ、お気軽に参加してください。



R7.3月 ヘルシーお好み焼き作り



R7.5月 フラワーアレンジメント



# 私のおしごと

## リサイクル宝の市業務

取材日時:令和7年3月22日(土)  
14:00~15:00

取材者:広報委員長/服部委員  
広報委員/原口委員

就業内容:受付事務、回収・点検業務等

就業場所:宮ノ陣クリーンセンター内

就業時間:1日6時間

就業人数:11名(男性8名+女性3名)

現場代表者:山田三郎さん



「宝の市」で取材する原口委員(右側)

### 取材内容:

今回は宮ノ陣クリーンセンター内のリサイクル工房及びリサイクル倉庫で点検補修業務や受付業務に従事している会員の方々に日々の業務やその魅力とやりがいについて取材をしました。

### ①このお仕事を選んだ理由は何ですか？

2つあります。1つ目は、健康維持のため。2つ目は、お客様からの提供品をリサイクルすることで、社会貢献を実感できると思ったためです。



### ②仕事の手順はどうなりますか？

お客様からの提供品を無料回収し、宝の市で会員自ら水洗い、乾燥、ふきあげ、分解、修理、塗装などの再生作業を行い、宝の市展示場で売り出し及び事務処理等を行っています。

### ③就業するうえでの安全対策や工夫していることは何ですか？

2つあります。1つ目は、お客様からの提供品回収作業で、再生困難な商品をお断りすることもあるため、お客様とのトラブルにならないように丁寧な対応を心がけています。2つ目は、家具などの重量物等は、複数人で声を掛け合いながら安全に運搬しています。

### ④就業して良かったことややりがいは何ですか？

再生(リサイクル)した商品をお客様に購入して頂くことが、もっともやりがいを感じるすることができます。

提供品(家電や家具、自転車等)を修理し、元の形に生まれ変わる姿を目の当たりにして感動しました。また、仲間と共に喜びを共有している姿が、皆さんの笑顔に溢れていると感じられた取材でした。これからも一生懸命、体に気を付けてください。

会員の皆さんも「不要な家電、自転車等」を捨てる前に、是非一度「リサイクル宝の市」(TEL:0942-27-5361)にご相談ください。

# 会報「高良山」の記事を募集しています!

募集テーマは、

「趣味」「思い出」「生きがい」としてありますが、

ご自身の「仕事」でも可能です!

募集期間は、令和7年9月末までとじていますが、柔軟に対応しますので、ドンドンご応募お願いします。

©2025 久留米市シルバー人材センター

## 記事募集キャンペーン

**募集テーマ**  
「あなたの趣味・思い出・生きがい」  
を聞かせて!

**募集期間** 令和7年4月吉日～9月末日

応募情報	貴方の連絡先	会員番号・氏名・携帯電話番号
	記事の題名	募集テーマに沿った「貴方の題名」
	記事の本文	「貴方自身の事」(300字以内)
	添付写真(任意)	貴方が写った写真(1枚)

会報「高良山」では、「会員皆さんの声」を発信する機会として、記事募集キャンペーンを実施します。 広報委員会

### 応募方法

(1) 応募数は、おひとり1点  
 (2) 応募方法は、原稿を封筒に入れて事務局まで持参ください。(郵送でもOK)  
 郵送先 → 〒830-0038 久留米市西町873-7  
 久留米市シルバー人材センター 広報担当行き  
 (3) 記事及び写真の利用方法  
 応募いただいた記事等は、広報委員会にて審査の上「高良山」に掲載させていただきます。  
 (4) お問い合わせ先  
 事務局 0942-35-5229 広報担当

## 編集後記

会報「高良山」は、会員向けの情報誌であり、市民向けのPR誌としても、センター事業や会員の活動状況を情報発信しています。

各号の発行部数は、2000部、全会員へ配布とともに、久留米市及び各「ミセン」等を通じて、「仕事を求める高齢者」に届けたいと願っています。

毎年同じ記事構成となりがちな会報を、「特集」等を企画し、少しでも多くの人に興味を持って頂けるよう、知恵を出し合い、工夫しながら、取り組みたいものです。

今年は、2年毎の役員交代もあり、広報委員会でも半数の委員が退任されました。

退任された各委員へ感謝を申し上げます。

広報委員長 服部 雅基

